



息長小学校だより

天野川



令和6年2月22日
第11号
文責 中川 修



<https://okinaga-e-maibara.edumap.jp/>

「終わりよければすべてよし」 しめくりと次への準備

3学期始業式では、全校児童に①目標・めあてに向かって努力することの大切さ②何ができるようになったかを確認し、さらに力をつけること③この学年のしめくりと新しい学年・中学校への準備を進めることの3つをお話しました。どの学級も4月から大きく成長し、落ち着いた授業の雰囲気、目標・めあてに向かって明るく楽しそうな学びの姿勢で、がんばっています。「終わりよければすべてよし」…この1年間とってもよかった！と感動して、今年度を締めくくってほしいと思います。そして、いよいよ次は卒業式。心に残る最高の6年生を送る会、卒業式、修了式をみんなで作ってあげ、その力を次の学年・中学校で生かしてくれることを願っています。



学校運営協議会委員のご意見より

今年度、4回の学校運営協議会と学運協主催行事「天野川ふるさとウォーク」「山津照神社を描こう」を開催しました。年度終わりには、学校評価をしていただき、多くのご意見をいただきました。今後も地域の方とともに大きな夢をもてる子どもが育つ環境づくりを進めていきます。

- ・息長小全体の教職員の学校教育に対する姿勢に熱意が感じられ、大いに評価できます。
- ・今年は、地域とのつながりがより強くなったことが住民にとってよかった。子どもたちにも郷土愛が生まれ、自己形成につながった。
- ・不登校児童もなく、健全に学級経営が進められ、社会性が保たれていると思う。
- ・学校運営協議会主催行事では、地域の方とふれあい、とてもよい学習であった。
- ・子どもたちは先生方の指導のおかげで、とても素直で実直に育っていると感じています。
- ・普段の元気なあいさつと何気ない会話がうれしく、私も「おかえり」「ありがとう。」と素直に言えた。

心温かな気持ちに…

学区の方からこんな電話をいただきました。

「今朝(2/21)、家を出ようとしたときに集団登校の子どもさんたちの列と重なりそうだったので道を譲って先に行ってもらったら、班長の子もさんが、私の方を向いて深々とていねいにお辞儀をしてくれました。出勤の前に、そのていねいさに、元気をもらったような、心温かな気持ちになりました。ありがとうございました。」

自分がしているわけでもないのに、息長小の子どもたちのていねいなお辞儀、普段の何気ないぐさをほめていただいて、私までうれしい気持ち、温かい気持ちでいっぱいになりました。

卒業式(3/19 火)は、全校児童(卒業生と在校生)と卒業生の保護者、来賓の皆様、教職員で行う予定です。インフルエンザ・コロナ等の感染症対策のため、できるだけ短時間での実施を予定していますことから、PTA会長のお話や来賓紹介等を行いません。ご理解いただきますようどうぞよろしくお願いいたします。